

会議等報告書

件 名	令和6年度東大和市自転車等駐車対策協議会 会議録		
日 時	令和7年2月18日（火） 10:00～11:00	会 場	中央公民館 301 学習室
出席者	下記のとおり		
	出席者等 市：和地市長、金子まちづくり部長、福田都市基盤課長、 水越交通対策担当係長、三浦交通安全担当係長、清野主任 出席委員：10人 大倉一馬（会長）、吉田彰、立田京子、服部誠 大月孝彦、二戸孝三、松島竜一、高柳淳一、西山晃、大重雅弘 会議の種別：公開 傍聴者：なし 《司会進行 都市基盤課長》 会議次第に沿って進行 1. 市長挨拶 2. 委嘱状の交付（5人） 3. 会長挨拶 （和地市長は、次の公務のため退席。） 以下、会長による進行 4. 委員の自己紹介 5. 議題 （1） 副会長の指名 会長の指名により、副会長は服部誠委員に決定した。 （2） 自転車等駐車対策の現況について 資料に基づき事務局から説明をした。 【自転車等駐車対策の現況についての質疑応答】 委 員 駐輪場の利用料金を支払いたくないのか、アパートの駐輪場を利用する者がいる。 委 員 敷地内に住人以外の自転車が置かれている場合は、歩道に出しておけば市が回収してくれるのか。		

事務局 それぞれの敷地の管理者が対応すべきである。
歩道上にあれば回収はしているが、即時に撤去することはできない。
敷地から意図して移動した自転車により事故等が発生した場合は、
移動した方に責任が及ぶ可能性がある。

委員 駅利用者は増加しているが、駐輪場の利用者は増加しないのか。

事務局 過去3年の記録をみると、駐輪場の利用者も駅の利用者と同じく
増加はしている。しかし長期的にみると人口減少等による減少も
考えられるので、利用者の推移については注視していく。

(3) その他

【自転車等駐車対策全般についての質疑応答】

委員 自転車のマナーが悪い、信号無視などを見掛ける。二小の通学路で
はスクールガードが立って見守りをしてくれているが、高齢化やP
T Aの加入が任意になることにより減少傾向にある。警察として対
応は考えているか。

警察 昨年、市内では自転車に関与する重大事故が3件あった。
年間の人身事故件数の47%が自転車関与の事故である。
警察としても自転車の取締りを強化している。
今後、自転車の交通違反に対する青切符制度が始まるので、より一
層取締りの強化が見込まれる。
通学路の見守りについては、当署の警察官を派遣し対応しているが、
地域住民の協力が重要である。
武蔵村山市では、「呼び掛け隊」を結成し、見守り活動を行ってくれ
ている。
東大和市でも、発足に向けた動きがあれば、サポートしたい。

委員 通学路に警察官の姿があると効果的である。
自転車の違反については、利用者に周知がされていない。
市として、啓蒙活動はしているのか。

事務局 自転車安全利用五則の看板を市内に設置している。

委員 カラー化やイラスト等の工夫をしたチラシの作成をお願いしたい。

委員 電動キックボードの駐輪場利用について、市はどのような扱いをして
いるのか。

事務局 第一種原動機付自転車と同様の扱いになる。

その他の質疑はなく、以上をもって閉会となった。